

東映アニメーション株式会社

2023年3月期 第3四半期決算(2022/4~2022/12)

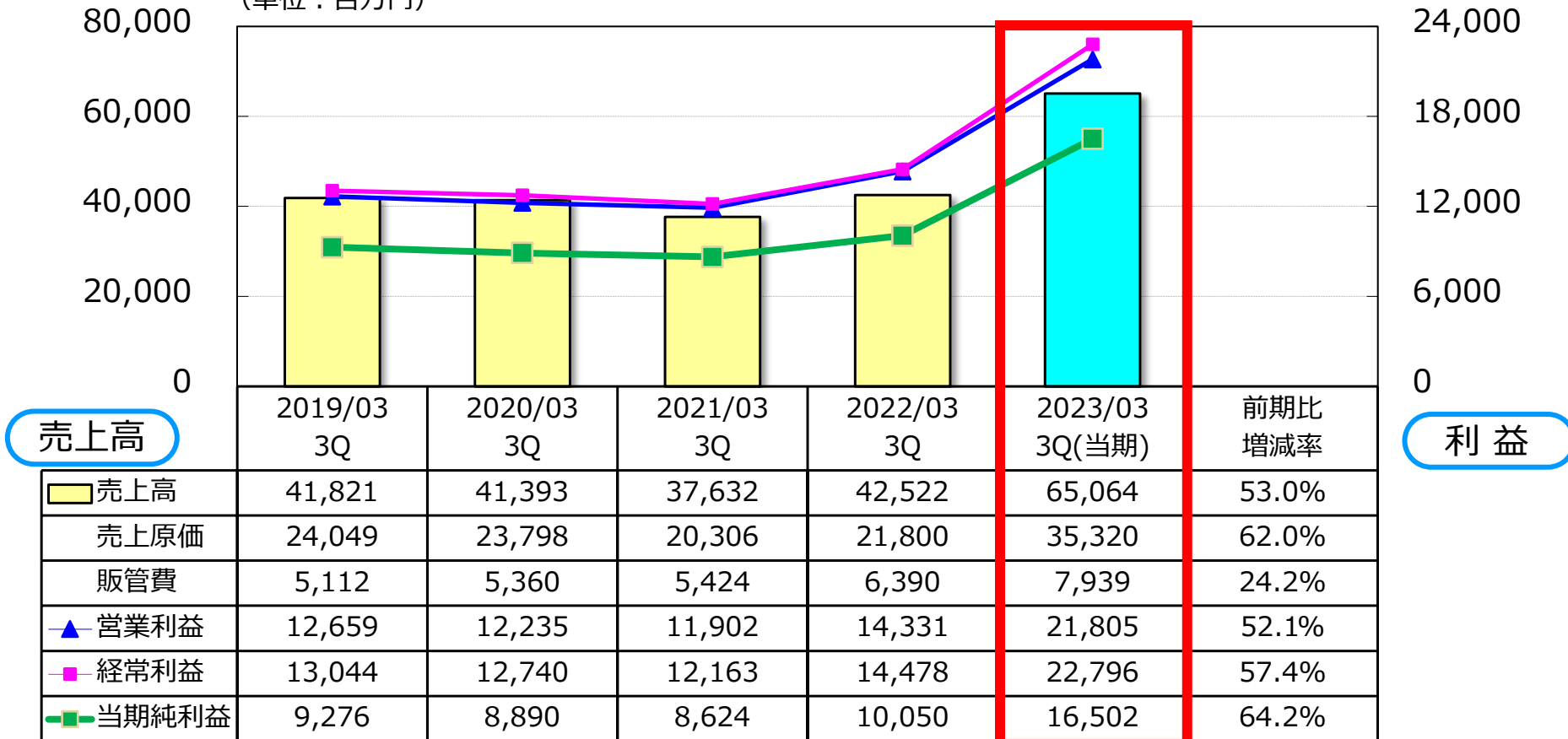


『ひろがるスカイ!プリキュア』
2023年2月5日(日) 放送開始

2023年3月期第3四半期決算(連結)

- 売上高・利益共に第3四半期として過去最高記録を大幅に更新
- 劇場大型3作品の大ヒット、並びに同関連事業全般に対する波及効果により、製作原価や広告宣伝費の増加分を吸収
- 足元の事業環境は良好に推移中乍ら、今後の為替動向や海外に於ける上映権販売の計上時期等の不確定要因あり、当期業績予想は不変

(単位：百万円)



2023年3月期第3四半期 セグメント別内訳(連結)

(百万円)		2022年3月期 3Q	2023年3月期 3Q	増減率
映像製作・販売事業	売上高	16,269	29,277	80.0%
	セグメント利益	4,943	8,534	72.6%
著作権事業	売上高	24,211	31,254	29.1%
	セグメント利益	12,123	15,711	29.6%
商品販売事業	売上高	1,657	3,519	112.3%
	セグメント利益	△ 96	204	-
その他事業	売上高	440	1,186	169.0%
	セグメント利益	△ 261	48	-
連結	売上高	42,522	65,064	53.0%
	営業利益	14,331	21,805	52.1%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

2023年3月期第3四半期 セグメント別分析①(映像製作・販売)

(百万円)	22/03 3Q	23/03 3Q
売上全体	42,522	65,064
映像製作・販売事業	16,269	29,277
劇場アニメ	315	5,919
テレビアニメ	2,550	2,266
コンテンツ	310	290
海外映像	10,087	17,180
その他	3,005	3,620
著作権事業	24,211	31,254
国内著作権	8,769	11,950
海外著作権	15,441	19,303
商品販売事業	1,657	3,519
その他事業	440	1,186

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

映像製作・販売事業 (↑ 前期比80.0%増)

- 「劇場アニメ」は、映画「THE FIRST SLAM DUNK」映画「ONE PIECE FILM RED」の記録的ヒット等により、大幅な増収
- 「テレビアニメ」は、ゲーム向け音声製作が好調に稼働したものの、放映作品数は減少したこと等から、大幅な減収
- 「コンテンツ」は、前年同期好調に稼働した映画「魔女見習いをさがして」や「映画ヒーリングっど♡プリキュア」のブルーレイ・DVDの反動減等により、減収
- 「海外映像」は、映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」、映画「ONE PIECE FILM RED」、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売に加えて、海外映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収
- 「その他」は、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

2023年3月期第3四半期 セグメント別分析②(版權・商品・その他)

(百万円)	22/03 3Q	23/03 3Q
売上全体	42,522	65,064
映像製作・販売事業	16,269	29,277
劇場アニメ	315	5,919
テレビアニメ	2,550	2,266
コンテンツ	310	290
海外映像	10,087	17,180
その他	3,005	3,620
版權事業	24,211	31,254
国内版權	8,769	11,950
海外版權	15,441	19,303
商品販売事業	1,657	3,519
その他事業	440	1,186

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

版權事業 (↑ 前期比29.1%増)

- ・「国内版權」は、「ワンピース」や「ドラゴンボール」シリーズの劇場公開と連動した販売促進により、両作品とも商品化権、ゲーム化権が好調に稼働したことから、大幅な増収
- ・「海外版權」は、「ドラゴンボール」シリーズや「ワンピース」のゲーム化権販売に加え、「デジモンアドベンチャー」シリーズや「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

商品販売事業 (↑ 前期比112.3%増)

- ・「ワンピース」のショップ事業や映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売が好調に稼働したこと等から大幅な増収

その他事業 (↑ 前期比169.0%増)

- ・「ワンピース」や「プリキュア」シリーズの催事が好調に稼働したことから、大幅な増収

2023年3月期第3四半期 決算総括

(百万円)	22/03 3Q実績	23/03 3Q実績	増減	増減率
売上高	42,522	65,064	22,542	53.0%
売上原価	21,800	35,320	13,520	62.0%
売上総利益	20,722	29,744	9,021	43.5%
販管費	6,390	7,939	1,548	24.2%
営業利益	14,331	21,805	7,473	52.1%
営業外収益	346	1,235	889	256.9%
営業外費用	198	244	45	22.7%
経常利益	14,478	22,796	8,317	57.4%
特別損益	△16	-	16	-
税引前当期純利益	14,462	22,796	8,333	57.6%
法人税等	4,110	6,636	2,526	61.5%
法人税等調整額	300	△342	△643	-
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	10,050	16,502	6,451	64.2%

売上高

- 増収幅が大きい事業
 - ①海外映像 [7,092] ⇒ ②劇場 [5,603] ⇒ ③海外版權 [3,862]
- 減収幅が大きい事業
 - ①テレビ [△284] ⇒ ②コンテンツ [△20]

原価・売上総利益

- 売上総利益率：45.7%(前期:48.7%)
複数の大型劇場作品の製作原価を計上したことにより、前期比では低下

販管費

- 販管費 [+1,548]
 - ①広告宣伝費 [+417]
(前期:673 当期:1,090)
 - ②業務委託費 [+272]
(前期:387 当期:659)

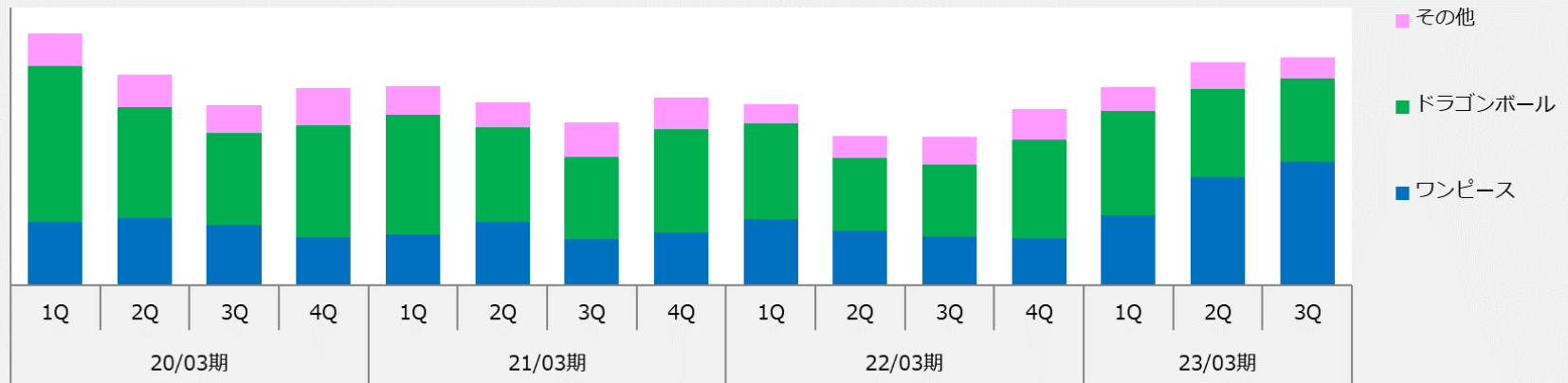
営業外損益

- 営業外収益 [+889]
 - ①受取配当金 [+499]
 - ②雑収入 [+295]
- 営業外費用 [+45]
 - ①為替差損 [+109]

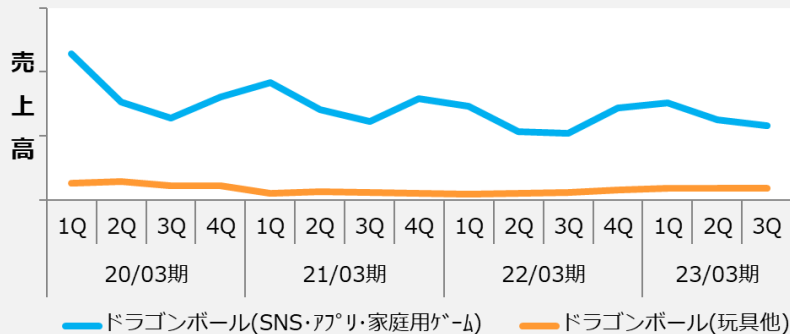
主要作品の国内版權事業の状況

- 「ワンピース」は、映画「ONE PIECE FILM RED」を梃子に、既存アプリゲームの好調に加え、フィギアを中心とした商品化権販売も好調に稼働
- 「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権は、既存アプリの周年イベント等が堅調に稼働

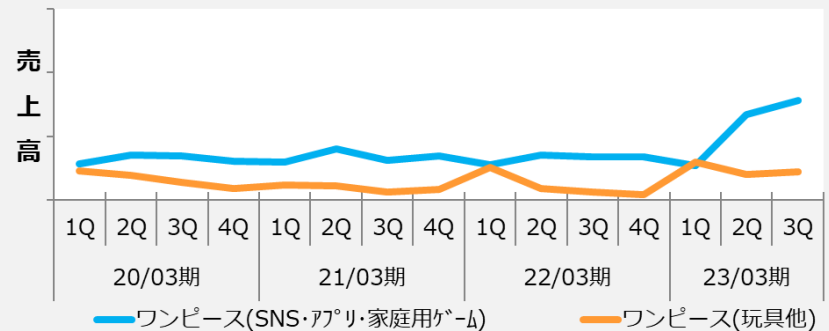
国内版權売上高の推移



ドラゴンボール国内版權売上高の推移



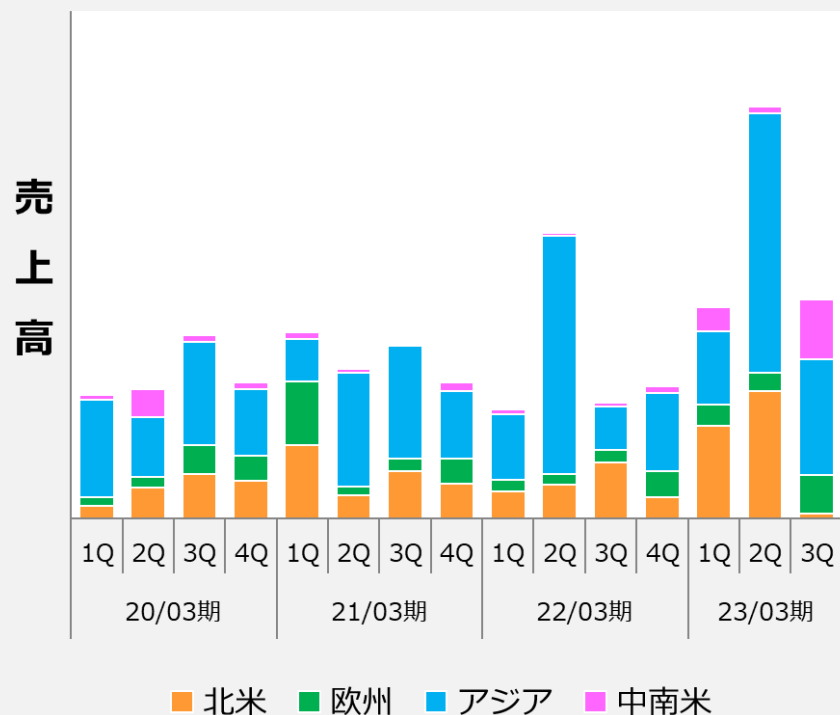
ワンピース 国内版權売上高の推移



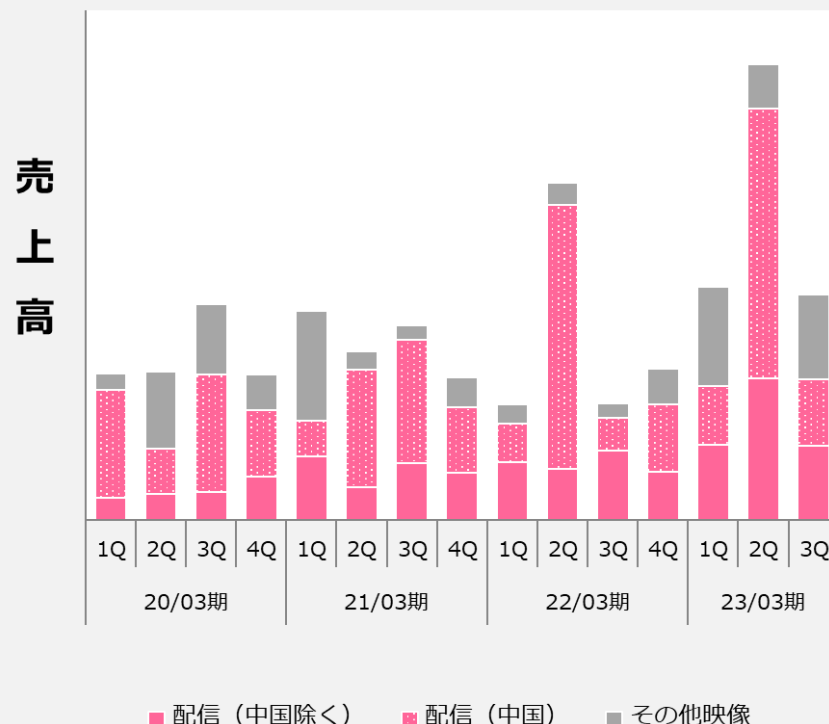
海外映像事業の状況

- 円安進行の後押しもあり、第3四半期累計として過去最高の売上を記録
- 劇場大型3作品の上映権販売が好調。第3四半期ではアジア諸国宛て「THE FIRST SLAM DUNK」の上映権販売が牽引
- 「ドラゴンボール」「ワンピース」の北米向け配信権販売は、新規/更新契約や再生回数増により好調

海外映像 売上高の推移



事業内訳

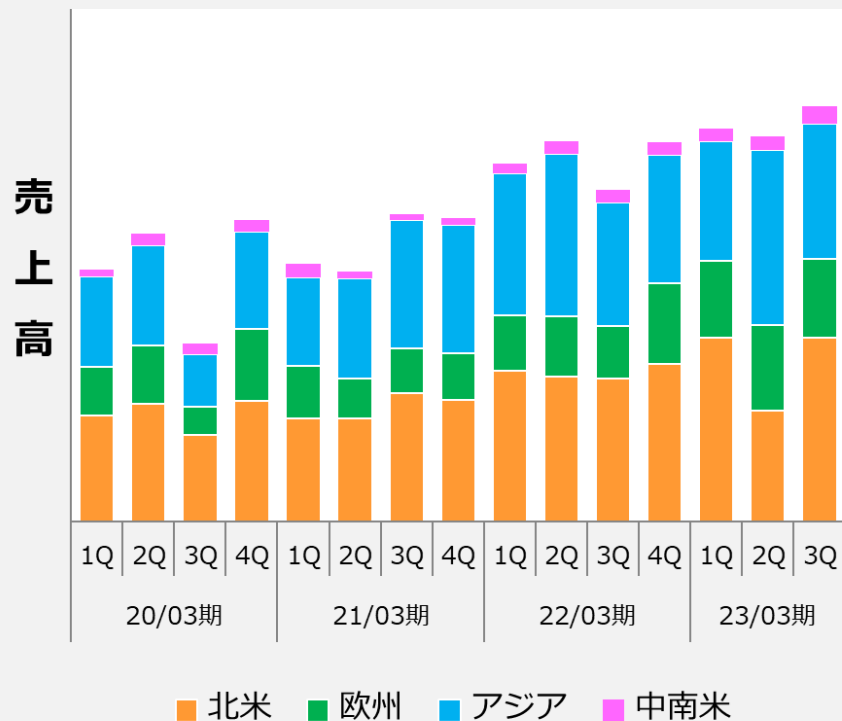


※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

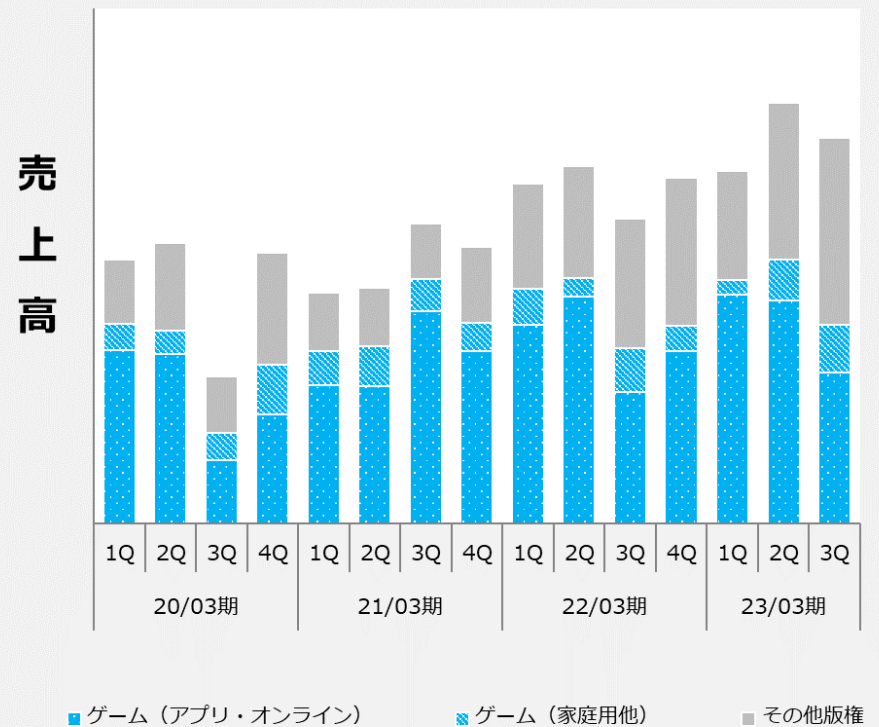
海外版權事業の状況

- 「ドラゴンボール」シリーズは既存アプリゲーム化権、他社ゲームとのコラボ、欧州向け商品化権販売により好調
- 「ワンピース」は欧州向け商品化権、中国向けアプリゲーム化権販売が好調
- 「デジモン」は北米向け商品化権、中国向けアプリゲーム化権販売が好調

海外版權 売上高の推移



事業内訳



※子会社連結決算の都合上、左のグラフは連結、右のグラフは当社単体の数値を使用しております。

2023年3月期 業績予想に対する進捗状況について

(単位:百万円)

	23/03 3Q実績	23/03 通期予想 (10/21修正)	進捗率
売上高	65,064	76,000	85.6%
営業利益	21,805	23,500	92.8%
経常利益	22,796	25,000	91.2%
当期純利益	16,502	18,000	91.7%

【2023年3月期 業績予想に対する進捗状況】

- 映画『ドラゴンボール超 スーパーヒーロー』、『ONE PIECE FILM RED』、『THE FIRST SLAM DUNK』が大ヒットしたこと、並びに同公開を起点とした関連事業全般への波及効果により、進捗状況は好調
- 劇場大型3作品の興行成功に伴い関連事業全般が好調に稼働中乍ら、為替動向や海外に於ける上映権販売の計上時期等の不確定要因あり、今期業績予想は前回修正時点から不変とする

中長期の成長に向けた取り組み（作品展開）

IPの創出



「KAIJU DECODE
怪獣デコード」
プロジェクト第1弾として
2021年に短編CG
アニメーションが配信開始



「Saint Seiya:
Knights of the Zodiac
- Battle for Sanctuary -」
フル3DCGの新シーズンが
各プラットフォームにて
配信中



「ミラクユラス レディバグ
& シャノワール」
2022年9月24日(土)
よりシーズン2放映中



「ナイツ・オブ・ザ・
ゾディアック(仮)」
ハリウッド実写版聖闘士星矢
2023年 全世界で公開予定



「アサティール」
サウジアラビアとの
共同制作TVシリーズ
シーズン2制作決定



「The Monkey Prince(仮)」
日中米共同制作作品
グローバル市場を見据えた
ファミリー向けアニメーション

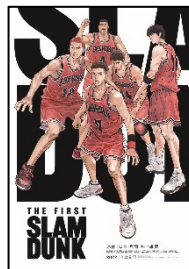
IPの育成



「ONE PIECE
FILM RED」
2022年8月6日(土)
より公開



「映画デリシャス
パーティ♡プリキュア
夢みる♡お子さまランチ！」
2022年9月23日(金)
より公開



「THE FIRST
SLAM DUNK」
2022年12月3日(土)
より公開中



「美少女戦士セーラームーン
Cosmos」
前編・後編
2023年6月
2部作連続公開予定



「悪魔くん」
2023年
Netflixシリーズとして
全世界独占配信予定



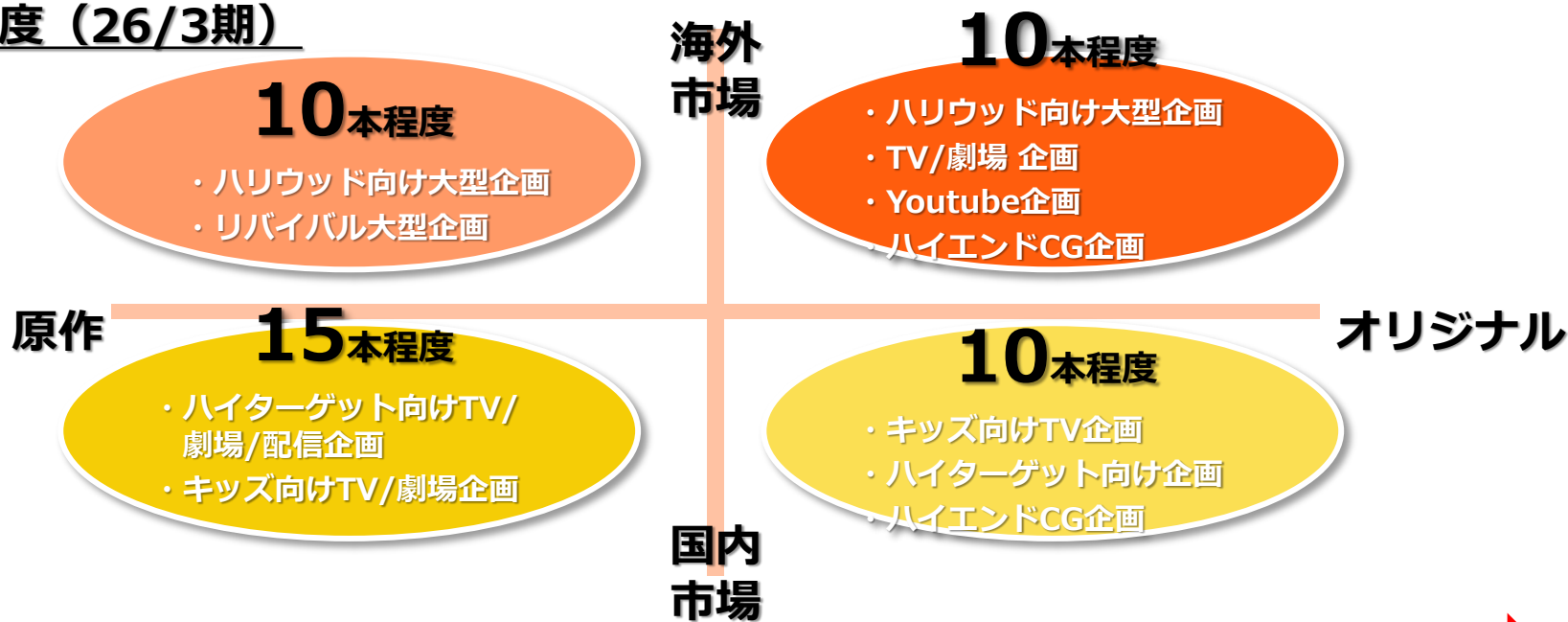
「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
2023年秋
アニメーション映画
公開予定

基盤

- IP増強
 - ・IPを軸とした組織へ改編
 - ・新規IP創出数の増強とIPライフサイクルの長期化
- 事業拡張・地域展開拡大
 - ・ハリウッドビジネスへの参入
 - ・上海にコンテンツ企画製作会社設立
- 中国及びアジア市場開拓を推進
- 製作能力の進化
 - ・IP別に目的特化した製作体制構築
 - ・2D/3D先端技術の統合
 - ・制作工程におけるAI活用PJ推進

中長期の成長に向けた取り組み（中長期ポートフォリオ）

～2025年度（26/3期）



見込み

	2023年		2024年		2025年	
	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等	映画	シリーズ等
世界向けオリジナルIP	1本	2本	1本	1本	0本	2本
世界向け原作IP	4本	3本	1本	2本	2本	1本
国内向け原作IP	2本	6本	2本	3本	0本	1本
国内向けオリジナルIP	2本	4本	2本	3本	1本	0本

展開スケジュール

展開スケジュール

映像製作・販売事業 著作権事業

商品販売事業 その他事業

23/03期 3Q	PS4/Switch/Xbox One/STEAM「ドラゴンボール ザ ブレイカーズ」発売 [10/13・14]
	ONE PIECEカードゲーム ブースターパック 頂上決戦【OP-02】発売[11/4]
	映画「THE FIRST SLAM DUNK」公開 [12/3]
	映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」Blu-ray・DVD発売予定 [12/7]
23/03期 4Q	Switch「滄海天記」発売 [12/8]
	PS5・4/Xbox/STEAM「ONE PIECE ODYSSEY」発売 [1/12・13]
	ONE PIECEカードゲーム ブースターパック 強大な敵【OP-03】発売[2/11]
	映画「THE FIRST SLAM DUNK」韓国で公開 [1/4]
23/03期 4Q以降	TVアニメ「逃走中 グレートミッション」放送開始予定[2023年春]
	劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」公開予定 [前編 6/9、後編 6/30]
	映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」公開予定 [2023年秋]
	映画「ナイツ・オブ・ザ・ゾディアック(仮)」(ハリウッド実写版 聖闘士星矢)公開予定 [2023年]
	「悪魔くん」Netflixシリーズとして全世界独占配信予定 [2023年]
	国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]
映画「デジモンアドベンチャー02 THE BEGINNING」公開予定 [時期未定]	
家庭用ゲーム「インフィニティ スラッシュ! ドラゴンクエスト ダイの大冒険」世界同時発売予定 [時期未定]	

トピック

今期展開の映像作品の状況

- 映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」
-国内興行収入25億円を記録
- 映画「ONE PIECE FILM RED」
-国内興行収入194億円を突破（12月末時点 188億円）
- 映画「デリシャスパーティ♡プリキュア 夢みる♡お子さまランチ！」
-国内興行収入8.6億円を記録
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」
-国内興行収入90億円を突破（12月末時点 42億円）

新作映像展開

- TVアニメ「逃走中 グレートミッション」
-2023年春 放送開始予定
- 劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」
-《前編》2023年6月9日《後編》2023年6月30日 公開予定
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
-2023年秋 公開予定
- 映画「ナイツ・オブ・ザ・ゾディアック(仮)」(ハリウッド実写版 聖闘士星矢)
-2023年 全世界で公開予定
- 配信「悪魔くん」
-2023年 Netflixシリーズとして全世界独占配信予定
- 映画「デジモンアドベンチャー02 THE BEGINNING」
-デジモンシリーズ最新映画の公開が決定

配当について

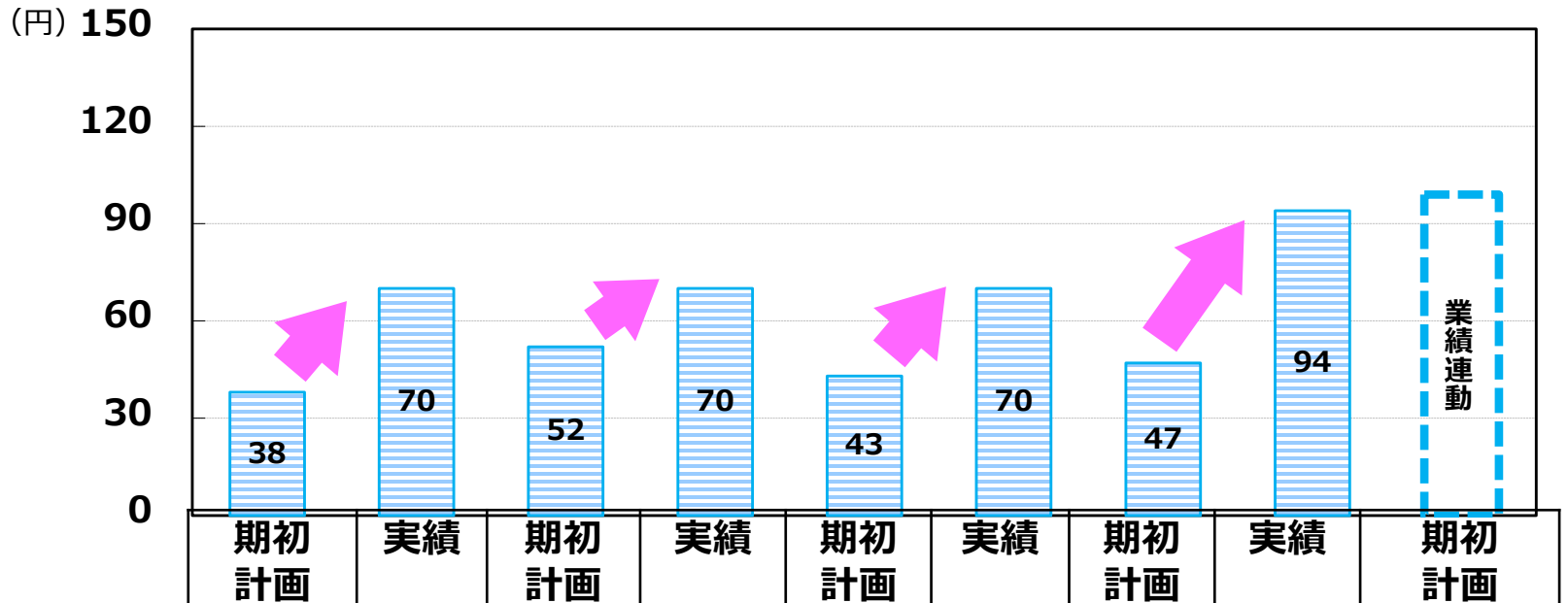
期末配当

2022年3月期

1株あたり 94円

2023年3月期

連結業績に応じ総合的に勘案して決定



業績連動

年度	19/03	20/03	21/03	22/03	23/03
※1株当たり配当金	70円	70円	70円	94円	99円(※1)
配当性向	25.2%	25.0%	25.9%	30.0%	-

※1 期初の業績予想に基づき、今期と同程度の配当性向の場合

ご参考①(放映中作品)



日曜あさ9:30～
フジテレビほか



日曜あさ8:30～
ABCテレビ・テレビ朝日系列



日曜あさ9:00～
フジテレビほか



金曜ゆうがた6:40～
NHK Eテレ



土曜あさ9:00～
NHK Eテレ

ご参考②(上映中作品)



『THE FIRST SLAM DUNK』
2022年12月3日(土) より公開中

ご参考③(2024年3月期～予定作品)



『美少女戦士セーラームーンCosmos』

《前編》2023年6月9日 《後編》2023年6月30日 公開予定



『鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎』

2023年秋 劇場公開予定



『悪魔くん』

2023年 Netflixにて全世界独占配信予定



『ナイツ・オブ・ザ・ゾディアック(仮)』

2023年 全世界で公開予定



TOEI ANIMATION

Since 1956

【見通しに関する注意事項】

**当資料に記載されている内容は、現在入手している
情報に基づく判断および仮定に基づいており、
記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を
確約したり、保証するものではありません。**